交付要綱　別記第２号様式（標準事業／ソフト事業分）　**【記載例】**

地域づくり総合交付金（地域づくり推進事業・標準事業）事業実施概要書

（単位：千円）

事　業　名	○○○地域活性化促進事業
事業期間	令和６年○月○日～令和６年○月○日（△△イベント開催日：令和６年○月○日、○日）
事業実施方法	直営・請負・委託　（委託先：
事業主体名	○○○商店街△△△イベント実行委員会
団体の主な活動内容	○○○を通じた地域づくり活動
連絡先住所	〒○○○－○○○○　○○市○条○○丁目○
代表者職・氏名	○○○商店街△△△イベント実行委員会　委員長　□□　□□
担当者職・氏名	○○○商店街△△△イベント実行委員会　事務局長　●●●●
電話番号	××××-××-××××
設立年月日	令和（平成）○○年○月○日
規則等の有無	有・無　（有の場合規則等添付）
構成員数	○○　名

↑イベント実施事業の場合も、
当該事業の準備から完了までの期間を記載

事業費及び財源	事業費		財源内訳					
		交付対象経費	道交付金	過疎債（過疎債積立基金取崩金）	市町村補助金	その他	その他内訳	自己資金一般財源
	3,100	3,000	1,200			900	○○協賛金	1，000

市町村関与の状況（財政・人的支援、設備の貸与など）※総合振興局長・振興局長が適当と認める者のみ記載	有・無（有の場合その内容記載） 市補助金の交付	過去３カ年の開催実績	年度	開催時期	開催場所	地域づくり総合交付金
			３年度			千円
			４年度			千円
			５年度	○月○日	○○市○○○商店街	○○千円

事業の概要（事業の目的・必要性を含めて記載）

○○地域においては、現在、○○○の状況にあり、今後、このような状況を打開するため、地域の関係機関・団体等の協力の元、地域住民も参画し、○○地域の特産品である○○を活用した地域のイベントを開催することで、地域のさらなる発展や○○○に寄与する。

事業が、地域の課題解決や地域の活性化に資するものであることを記載してください。

■事業内容（△△△イベント）
日時・場所　令和６年○月○日(○)　○○：○○～○○：○○　○○市○○○商店街一円
内　容　○○を活用した地域のイベントを開催（ステージイベント、○○ブース等）

関連する施策・プロジェクト等の位置付け

道の施策やプロジェクトに関連するものがある場合は、その内容を記載

<table>
<tr><td rowspan="3">実施・連携体制
※規約（会則・定款・組織図）、役員（会員）名簿を添付すること</td><td colspan="2">【事業の実施体制】（事業を実施するに当たっての企画、運営、会計、交付申請等の責任者や役割分担等を記載）

企画・運営：〇〇 〇〇
会　　計：△△ △△
交 付 申 請：〇〇 〇〇</td></tr>
<tr><td colspan="2">【多様な主体による連携・協働】（関係市町村、市民などと連携・協働して事業を実施する場合、その内容を記載）

・〇〇市及び地域企業等と連携したステージイベントの実施
・地域住民による運営ボランティア（主に地元大学生）の参加</td></tr>
<tr><td colspan="2">【外部への委託等】（事業遂行上の必要性から、外部に委託・発注等をする場合は、その必要性や相手方の選定方法等を記載）

・該当なし</td></tr>
<tr><td rowspan="3">事 業 の 効 果

いつまでにどのような効果があるのか記載願います。特に、特定の地域や事業分野にとどまらず、広く波及効果が期待される場合は、各欄に記載願います。</td><td>【期待される効果及びその時期】

地域の関係機関・団体等の協力の元、地域住民が参画して本事業を実施することで、〇〇地域が抱える〇〇〇などの懸案の解決に寄与することができる。
また、次年度以降は、地域課題解決の展望について、地域住民と意見交換するため、シンポジウムの開催も検討している。</td><td>【広域的な波及効果】
〇〇市〇〇〇商店街でイベントを開催することにより、〇〇市民だけではなく道内外の観光客も参加することが想定され、多くの人に事業目的を訴えることができる。

【他分野への波及効果】
〇〇面だけでなく、地域を代表するイベントとして大勢の参加者が見込まれることから、誘客・経済波及効果が期待できる。</td></tr>
<tr><td colspan="2">【その他の効果】（その他期待できる効果があれば記載してください。）
本事業の実施により、地域の若者たちが地元の魅力を再認識し、取り組みを続けることで、若者の地元定着にも寄与することができる。</td></tr>
<tr><td>継 続 事 業 の 調</td><td colspan="2">［1年目（令和5年度）］
・△△△イベントの開催

［2年目（令和6年度）］
・△△△イベントの開催

［3年目（令和7年度）］
・地域のシンポジウム開催
・△△△祭りの開催

継続事業の場合は、交付を受けた年度からの事業内容を記載

［3年目経過後］
・財政面、運営面ともに他の団体に依存することなく、継続した地域のイベントとして定着させ、地域のさらなる発展を目指す。

【継続して地域に根ざすための取組・工夫】［継続事業は、前年度までの成果を踏まえてどのように事業を発展させるのか］

令和５年度に実施した際には、市外への周知が不十分であったため、来場者数が少なかった。今年度は周知を徹底し、来場者数の増加を目標とするとともに、次年度には地域住民との意見交換の場を設けることで、事業を拡大し、地域のさらなる発展を目指す。</td></tr>
</table>

単年度の事業以外は、取組が継続して地域に根ざすための考え方等について、記載願います。特に、２年目以降の事業は、前年度までの成果を踏まえて事業をどのように発展、改善させるのか記載願います。

（単位：千円）

事業費内訳			
科　　目	金　　額	交付対象経費	備　　考
報償費	1,000,000	1,000,000	出演者謝礼　300,000円×2日 バンド演奏謝礼　200,000円×2日
旅費	900,000	900,000	出演者往復交通費　80,000円×10人 宿泊費　10,000円×10人×１泊
需用費	550,000	550,000	ポスター(5000 枚)・チラシ(2,000 枚) 印刷　400,000 円 記録用写真代　50,000 円 記録用ＤＶＤ録画作成費　100,000 円
食料費	100,000	0	スタッフ弁当代　1,000円×100人 ※対象外
役務費	500,000	500,000	新聞広告料　50,000 円 ステージ設営費　450,000 円
使用料及び 貸借料	50,000	50,000	会場使用料　50,000 円
合　　計	3,100,000	3,000,000	